



井口一世は原則全ての社員を技術者として鍛えている(埼玉県所沢市)

板金加工 井口一世

持続力強み 全員多能工

板金加工の井口一世(東京・千代田)の埼玉県所沢市の工場。50台超の機械が並び、白い制服を着た若手社員らがレー

ザー加工機などを操作しに抑え、納期も短縮する。

ている。新卒で今春入社した笠原遙さんは「圧力のかけ具合など、勘所をつかめるようになつてしまつた」と自信を示す。

井口一世は原則全ての社員を技術者として鍛えている(埼玉県所沢市)

同社は金型を使わない加工技術に強みを持つ。瞬発力は男性が勝るが、機械が並び、白い制服を着た若手社員らがレー

コスルを他社の半額以下

に抑え、納期も短縮する。

ど事務系の仕事もあるが、原則全員技術者として鍛えいく。ほとんど

切削せずに金属を曲げた持続力は女性に分があると説明している。

社内には秘書や営業な

う」(井口社長)という。社内には秘書や営業な

う」という。業は機械操作が大半だ。蓄積してきたデータを生

板金加工といえど、作業は機械操作が大半だ。

「壊していいから自力でやりましょう」――。

「壊していいから自力でやりましょう」――。

かして切削やプレスの加工条件を抽出する能力が求められる。「技術者と

技術者が分かれればより良い生かすことが重要」と強調する。

板金加工といえど、作業は機械操作が大半だ。

かして切削やプレスの加工条件を抽出する能力が求められる。「技術者と

技術者が分かれればより良い生かすことが重要」と強調する。

板金加工といえど、作業は機械操作が大半だ。

かして切削やプレスの加工条件を抽出する能力が求められる。「技術者と

技術者が分かれればより良い生かすことが重要」と強調する。

板金加工といえど、作業は機械操作が大半だ。

かして切削やプレスの加工条件を抽出する能力が求められる。「技術者と

技術者が分かれればより良い生かすことが重要」と強調する。

従業員38人のうち女性

は7割を占める。井口一

経験は皆無。営業職でも

敗の原因を把握し、次に

(角田康祐)